

平成29年度 建設現場環境改善対策講習会

実施要領

1. 開催の趣旨

建災防では、平成27年より建設業の特性に留意したメンタルヘルス対策について検討を行い、「建災防方式健康KYと無記名ストレスチェック」を考案した。平成28年度には、当該取組の必要性と概要を取りまとめたテキストを発刊し、これをもって東京・大阪の2会場においてセミナーを実施した。

本年度は、平成28年度委員会において検討された無記名ストレスチェック実施結果に基づく職場環境改善の進め方について新たにテキストとしてとりまとめ、当該取組を実際に現場で主導的に進める担当者に対し、このテキストを用いて研修を行い、全国の建設現場における当該取組の普及を図るものである。

2. 開催日

東京：平成29年11月14日（火）13：00～16：30

大阪：平成29年11月30日（木）13：00～16：30

3. 開催場所

東京：TKP 田町カンファレンスセンター（東京都港区芝5-29-14）

①ホール2B（建設業関係者）

②カンファレンスルーム2A（産業保健関係者）

大阪：ドーンセンター（大阪府大阪市中央区大手前1-3-49）

①特別会議室（建設業関係者）

②大会議室（産業保健関係者）

4. 対象者

「建災防方式健康KYと無記名ストレスチェック」を実施するにあたり、当該取組を主導的な立場で実施する次の者に対する研修を行う。

① 建設業関係者

現場所長・元請職員等、店社の安全担当者・人事担当者等、建設業関係の労働安全コンサルタントをいう。

② 産業保健関係者等

法定のストレスチェック実施者（医師、保健師、一定の要件を満たす看護師、精神保健福祉士）及びそれに隣接する資格者（臨床心理士、産業カウンセラー）、労働衛生コンサルタント、社会保険労務士等をいう。

5. 受講者数

東京：建設業関係者50名、産業保健関係者50名（グループ討議100名）

大阪：建設業関係者50名、産業保健関係者50名（グループ討議100名）

6. 受講料

無料

※ ただし、講習会のテキストとして、建設現場の職場環境改善マニュアル「建災防方式健康KYと無記名ストレスチェック」の活用一を購入すること。

頒布価格 2,400円

※ また、開催会場までの交通費は、参加者の自己負担。

7. 申し込み方法

開催について、当協会 HP に掲載予定

受講申込書を HP よりダウンロードし、必要事項を記入のうえ FAX で本部へ申し込む。

申し込みは先着順とし、定員になり次第終了とする。

8. カリキュラム

時 間		内 容	
13:00~13:10	10分	挨拶等	挨拶等
13:10~14:00	50分	①建設業関係者 ・労働者の心身の健康管理 ・事業場におけるメンタルヘルス対策	②産業保健関係者 ・建設業の安全衛生施策と労働災害防止対策
14:00~14:10	10分	休憩（教室移動）	
14:10~15:10	60分	・「建災防方式健康KYと無記名ストレスチェック」の進め方	
15:10~16:30	80分	・職場環境改善の進め方（グループ討議を含む）（適宜、休憩を入れる）	
16:30~16:40	10分	閉会	

※ 本講習会は、①建設業関係者と②産業保健関係者それぞれ別に講座を設定し、2名の講師が担当する。その後、①と②の受講者合同で「建災防方式健康KYと無記名ストレスチェック」実施に必要な知識及びスキルをグループ討議形式を含めて、講習を行う。

※ 本講習において使用するテキストの紹介



・・・目次・・・・・・・・・・・・・・・・

チャートで早わかり！建災防方式健康KYと無記名
ストレスチェック

- I 建設現場におけるメンタルヘルス対策の必要性
- II 建災防方式健康KYと無記名ストレスチェックの実施
- 【解説】無記名ストレスチェックにおける標準値の考え方
- III RA（リスクアセスメント）方式で職場環境改善
- IV 無記名ストレスチェックと職場環境改善で利用する
ツールの使い方
- V 現場での職場環境改善事例

付属資料（職場環境改善実施ツール一式）

CD 添付（無記名ストレスチェック実施プログラム等）